

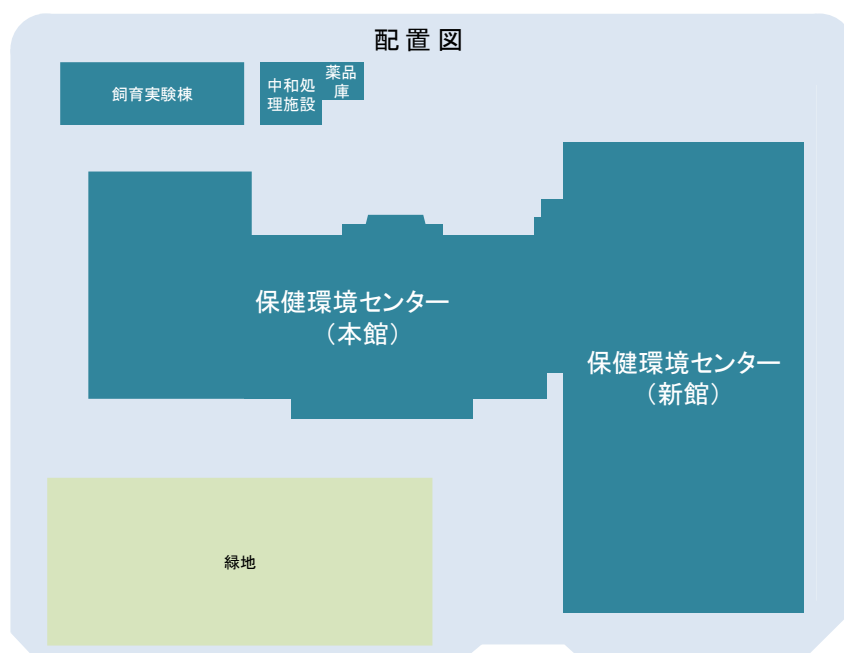
I 総 説

1 沿革

- 昭和 16 年 5 月 広島県警察部衛生課分室として、広島市河原町に衛生試験室を設置
- 昭和 20 年 8 月 原子爆弾により衛生試験室を焼失
- 昭和 20 年 10 月 広島市袋町小学校内に衛生試験室を復旧開設
- 昭和 24 年 10 月 広島県衛生研究所設置条例の施行により広島市宝町に庁舎を新設し、広島県衛生研究所として発足
- 昭和 42 年 4 月 組織改正により公害部を設置
- 昭和 43 年 10 月 広島市宇品神田一丁目に衛生研究所庁舎を新設し、移転
- 昭和 46 年 4 月 設置条例の一部改正により公害部を廃止し、附属公害研究所を設置
- 昭和 52 年 4 月 広島市南区皆実町一丁目に現庁舎を建設し、広島県環境センターとして発足
- 昭和 53 年 4 月 本庁から大気汚染監視テレメーター中央監視局を環境センターに移設
- 平成 4 年 8 月 衛生研究所・環境センターの再編整備により、広島県保健環境センターとして発足
- 平成 16 年 9 月 感染症情報センターを保健環境センター内に設置
- 平成 19 年 4 月 県立試験研究機関の一元化により広島県立総合技術研究所保健環境センターとなり、センター内組織を総務企画部、保健研究部、環境研究部の三部に統合
- 平成 20 年 4 月 大気汚染監視システムの更新に伴い中央監視局の機能を本庁に移行
- 平成 25 年 4 月 広島県感染症・疾病管理センターの設置に伴い、感染症情報の公表機能を移行
- 令和 3 年 4 月 ひろしま気候変動適応センターを広島県立総合技術研究所保健環境センターに設置

2 庁舎の概要

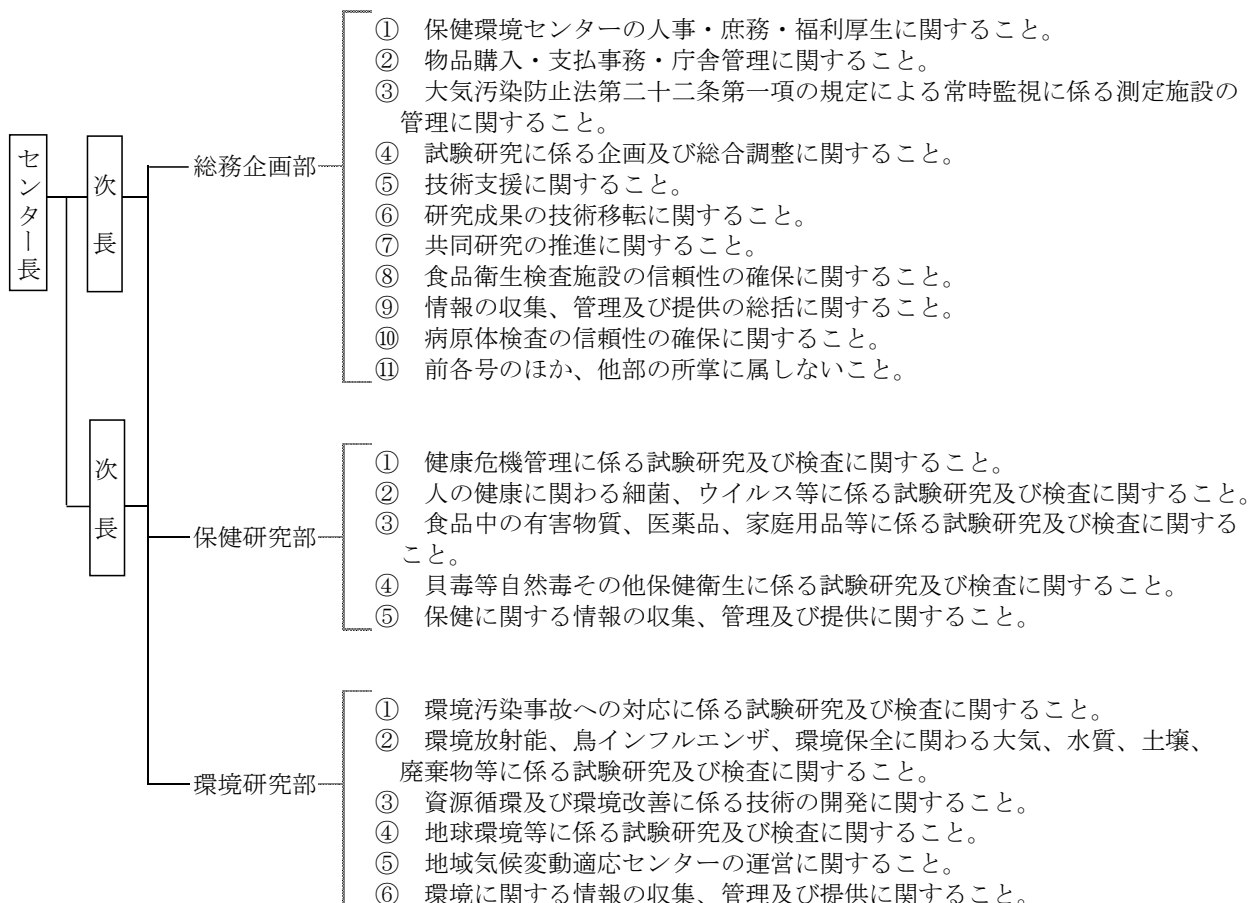
- (1) **位置** 〒734 - 0007 広島市南区皆実町一丁目 6 - 29 代表電話 (082)255 - 7131
保健研究部 (082)255 - 7142
環境研究部 (082)255 - 7145
- (2) **敷地** 7,083.19 m² (健康福祉センター分を含む)
- (3) **規模・構造** 保健環境センター総延床面積 8,386.60 m²
(本館) 建 物 鉄筋コンクリート造、地上 6 階、地下 1 階、塔屋 2 階
建築面積 870.94 m²、延床面積 5,480.04 m²
(新館：健康福祉センター5・6 階及び地下 1・7 階の一部分) 延床面積 2,651.16 m²
(飼育実験棟) 延床面積 246.4 m²
(自転車置場) 延床面積 9.0 m²



3 事務の概要

(1) 組織と業務

令和5年4月1日現在



(2) 職員の配置

令和5年4月1日現在

区分	総務企画部	保健研究部	環境研究部	計
行政職	6			6
研究職	3	15	11	29
その他	1	1	1	3
計	10	16	12	38

※ センター長及び次長を含む。

(3) 経理状況

令和5年度 歳入		(単位：円)		令和5年度 歳出		(単位：円)	
[款]<項>(目)節	決 算 額	[款]<項>(目)節	決 算 額	[款]<項>(目)節	決 算 額	[款]<項>(目)節	決 算 額
[諸収入]	[12,462,596]	<環境衛生費>	<27,210,039>	[総務費]	[94,276,646]	<環境保全費>	<59,499,234>
<財産収入>	<2,967,096>	(食品衛生指導費)	(26,980,039)	<総務管理費>	<156,800>	(環境保全総務費)	(444,585)
(財産売払収入)	(2,967,096)	旅費	440	(人事管理費)	(3,080)	報償費	57,000
不用品売却収入	2,967,096	需用費(その他)	11,412,000	旅費	3,080	旅費	107,380
<受託事業収入>	<7,143,000>	委託料	5,379,374	(県民生活行政費)	(153,720)	需用費(その他)	230,810
(受託事業収入)	(7,143,000)	使用料及び賃借料	9,156,183	需用費(その他)	150,000	役務費	33,485
試験研究受託金	6,949,000	備品購入費	1,032,042	役務費	3,720	使用料及び賃借料	15,910
技術的課題解決	194,000	(環境衛生指導費)	(230,000)	委託料	60,415,394	(生活環境対策費)	(42,693,566)
支援事業受託金		需用費(その他)	230,000	使用料及び賃借料	12,668,269	旅費	339,940
<雑入>	<2,352,500>	<環境保全費>	<59,499,234>	備品購入費	4,181,375	需用費(その他)	11,583,215
(雑入)	(2,352,500)	(環境保全総務費)	(444,585)	負担金、補助及び交付金	262,250	役務費	982,176
保険料	0	報償費	57,000	<企画費>	<94,119,846>	委託料	25,337,945
戻入金及び返還金	0	旅費	107,380	(研究開発費)	(94,119,846)	使用料及び賃借料	3,051,420
雑収	2,352,500	需用費(その他)	230,810	報償費	96,125	備品購入費	1,398,870
計	12,462,596	役務費	33,485	旅費	1,534,519	(自然環境対策費)	(99,493)
		使用料及び賃借料	15,910	需用費(食糧費)	1,410	需用費(その他)	94,633
		(生活環境対策費)	(42,693,566)	需用費(その他)	14,222,991	役務費	4,860
		旅費	339,940	役務費	737,513	(循環型社会推進費)	(16,261,590)
		需用費(その他)	230,810	委託料	60,415,394	旅費	140,850
		役務費	33,485	使用料及び賃借料	12,668,269	需用費(その他)	3,282,839
		使用料及び賃借料	15,910	備品購入費	4,181,375	役務費	25,000
		(環境保全総務費)	(444,585)	負担金、補助及び交付金	262,250	委託料	2,307,800
		報償費	57,000			使用料及び賃借料	10,505,101
		旅費	107,380			<保健所費>	<562,020>
		需用費(その他)	230,810			(保健所費)	(562,020)
		役務費	33,485			需用費(その他)	562,020
		使用料及び賃借料	15,910			<医薬費>	<7,640,500>
		(生活環境対策費)	(42,693,566)			(薬務費)	(7,640,500)
		旅費	339,940			旅費	250,110
		需用費(その他)	230,810			需用費(食糧費)	1,233
		役務費	33,485			需用費(その他)	2,007,897
		使用料及び賃借料	15,910			役務費	70,000
		(環境保全総務費)	(444,585)			委託料	646,800
		報償費	57,000			使用料及び賃借料	4,625,460
		旅費	107,380			負担金、補助及び交付金	39,000
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(生活環境対策費)	(42,693,566)				
		旅費	339,940				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費	57,000				
		旅費	107,380				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(生活環境対策費)	(42,693,566)				
		旅費	339,940				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費	57,000				
		旅費	107,380				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費	57,000				
		旅費	107,380				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費	57,000				
		旅費	107,380				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費	57,000				
		旅費	107,380				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費	57,000				
		旅費	107,380				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費	57,000				
		旅費	107,380				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費	57,000				
		旅費	107,380				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費	57,000				
		旅費	107,380				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費	57,000				
		旅費	107,380				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費	57,000				
		旅費	107,380				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費	57,000				
		旅費	107,380				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費	57,000				
		旅費	107,380				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費	57,000				
		旅費	107,380				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費	57,000				
		旅費	107,380				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費	57,000				
		旅費	107,380				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費	57,000				
		旅費	107,380				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費	57,000				
		旅費	107,380				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費	57,000				
		旅費	107,380				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費	57,000				
		旅費	107,380				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費	57,000				
		旅費	107,380				
		需用費(その他)	230,810				
		役務費	33,485				
		使用料及び賃借料	15,910				
		(環境保全総務費)	(444,585)				
		報償費					

4 研修・技術指導

4-1 講師等派遣

年月日	演 題 等	講演会等の名称・参加人員	主催機関	開催場所	担当部
R5. 12. 1	気候変動と節足動物が媒介する感染症について	令和5年度ひろしま気候変動適応セミナー (会場及び Web 開催 78 名)	ひろしま気候変動適応センター	広島県健康福祉センター及び Zoom	保健研究部

4-2 技術研修

年月日	研修の名称	対象者	内容	担当部
R 5. 4. 5	有害大気汚染物質モニタリング試料採取方法研修	厚生環境事務所環境管理課(東部) (2 名)	有害大気汚染物質のサンプリング方法の実習	環境研究部
R 5. 4. 6	有害大気汚染物質モニタリング試料採取方法研修	厚生環境事務所環境管理課(西部東) (1 名)	有害大気汚染物質のサンプリング方法の実習	環境研究部
R 5. 4. 7	有害大気汚染物質モニタリング試料採取方法研修	厚生環境事務所環境管理課(西部) (4 名)	有害大気汚染物質のサンプリング方法の実習	環境研究部
R 5. 5. 29 ～ 5. 31	保健所試験検査課等現任技術者研修(理化学部門)	県立保健所、福山市 (3 名)	食品分析及びクロマトグラフィーの基礎と実習	保健研究部
R 5. 5. 31	環境行政担当職員新任研修	県・市町環境行政担当者 (Web 開催 71 名)	保健環境センター関係業務について	環境研究部
R 5. 6. 16	新任食品衛生監視員等研修会	県立保健所、福山市、呉市 (11 名)	食品衛生と関連検査の講義等	保健研究部
R 5. 6. 26	JICA 研修プロジェクト	インドネシア保健省職員(JICA 研修生) (10 名)	感染症検査業務の解説及び施設見学	保健研究部
R 5. 7. 6	大気届出事務初任者研修	県・市町大気汚染防止法等担当者 (Web 開催 39 名)	大気環境に係る試料採取方法等について	環境研究部
R 5. 7. 11	水質汚濁防止法等初任担当者研修	県・市町水質汚濁防止法等担当者 (Web 開催 38 名)	水質検査に係る試料採取方法等について	環境研究部
R 5. 8. 30	ゆうパックにより検体を送付するための包装責任者養成研修会	保健所等の感染症担当者 (60 名)	ゆうパックを利用した検体輸送時の梱包方法について	保健研究部
R 5. 9. 8	石綿(アスベスト)の測定研修	厚生環境事務所担当者 (8 名)	アスベスト簡易検査法について	環境研究部
R 5. 10. 25 ～10. 26	衛生検査所を対象とした感染症に関する技術研修会	民間衛生検査所における微生物検査担当職員 (6 名)	検査マニュアルの説明及び検査施設の使用法実習	保健研究部
R 5. 11. 14 11. 15 11. 17 11. 30	広島県動物取扱責任者研修	県内の動物取扱責任者 (91 名)	ダニやノミによる感染症とその対策について	保健研究部
R 5. 11. 30	煙道測定研修(座学)	厚生環境事務所担当者 (10 名)	煙道測定の実施方法について	環境研究部
R 5. 12. 1	気候変動適応セミナー	県内事業者、県民 (会場及び Web 開催 78 名)	気候変動に関する情報提供	環境研究部
R 5. 12. 5	煙道測定研修(実習)	厚生環境事務所担当者 (9 名)	煙道測定の実施方法について	環境研究部
R 6. 1.25 ～ 1. 26	QTOF/MS による分析及び鑑定に係る研修	広島県警察本部刑事部科学捜査研究所 (2 名)	薬物に係るノンターゲット分析及び鑑定について	保健研究部
R 6. 2. 9	現場機能強化研修(分析研修)	厚生環境事務所・支所環境担当職員 (7 名)	工場排水分析(COD、BOD 等)の実習等	環境研究部
R6. 2. 27 ～ 2. 28	保健所試験検査課等現任者研修(環境部門)	県立保健所、呉市環境部環境試験センター (5 名)	GC/MS による水中の農薬・VOC 分析法の実習等	環境研究部

R6. 2. 27 ～ 2. 29	保健所試験検査課等現任者 研修(理化学部門)	県立保健所、福山市 (5名)	GC/MSによる残留農薬分 析法と前処理法について	保健研究部
R6. 2. 27 ～ 2. 29	保健所試験検査課等現任者 研修(細菌部門)	県立保健所、食肉衛生検査所、福山 市、呉市 (6名)	腸内細菌科菌群等の検査 について	保健研究部

5 職員の研修

年月日	研修の名称・研修先	研修目的・内容	研修者氏名
R 5. 5. 23 ～ 5. 26	ゲルマニウム半導体検出器による測定法 (日本分析センター)	環境放射能分析・測定に関する技術の 習得	環境研究部 山本 康彦
R 5. 7. 25 ～ 7. 28	環境放射能分析及び測定(日本分析センタ ー)	環境放射能分析・測定に関する技術の 習得	環境研究部 久保田 光
R 5. 9. 11 ～ 9. 15	特定機器分析研修 II(環境省環境調査研修 所)	LC/MS/MS測定に関する専門的知識及 び技術の習得	環境研究部 楨本 佳泰
R 5. 9. 26 ～ 9. 28	薬剤耐性菌の検査に関する研修(国立感染症 研究所)	薬剤耐性菌についての知識と検査技術 の習得	保健研究部 東久保 唯
R 5. 10. 30 ～ 11. 17	ウイルス研修(国立感染症研究所)	ウイルス学、感染症学等についての知 識と診断技術の習得	保健研究部 末井 真菜

6 主要備品

品 名	数 購 入 量 年月日	品 名	数 購 入 量 年月日
透過型電子顕微鏡	1 H 4. 7.20	ゲルマニウム半導体検出器	1 H26. 3.26
走査型電子顕微鏡	1 H 4. 7.20	アスベスト測定用分析走査電子顕微鏡	1 H26.11. 1
X線回析装置	1 H 7. 6. 1	オートアナライザー	1 H27. 9.30
蛍光微分干渉顕微鏡	1 H 9. 3.31	マイクロウェーブ試料前処理装置	1 H29. 3.22
高速溶媒抽出装置	1 H11.11. 1	ガスクロマトグラフタンデム型質量分析装置	1 H29. 9. 1
高分析能ガスクロマトグラフ質量分析装置	1 H11.12. 2	全有機炭素計(TOC)	1 H29. 9. 1
高速液体クロマトグラフ装置(HPLC)	1 H12. 2.18	液体クロマトグラフタンデム型質量分析装置	1 H30.11. 1
ICP 発光分光光度計	1 H12.12. 1	マイクロプレートリーダー	1 R 元. 8.22
蛍光X線分析装置(波長分散型)	1 H12.12. 1	紫外分光光度計	1 R 元. 9.26
遺伝子増幅装置(リアルタイム PCR)	1 H14. 3.29	ICP 質量分析装置	1 R 元.12.25
ゲルドキュメンテーション解析装置	1 H14. 4.12	遺伝子増幅装置(リアルタイム PCR)	1 R 2. 3. 9
ガスクロマトグラフ装置	1 H18. 3.30	次世代シーケンサー	1 R 2. 3.18
ガスクロマトグラフ質量分析装置(四重極)	1 H12.12. 1	遺伝子増幅装置(リアルタイム PCR)	1 R 2. 6.24
遺伝子増幅装置(リアルタイム PCR)	1 H21.12. 1	全自動核酸抽出装置	1 R 2. 9.14
P3 壁面大型オートクレープ	1 H22. 3. 3	全自動核酸抽出装置	2 R 2.11.12
赤外分光光度計(FT-IR)	1 H22. 3.18	大気自動濃縮装置	1 R 2.10. 1
キャピラリーDNA シーケンサー	1 H25. 1.31	全自動核酸抽出装置	1 R 3. 1.21
DNA/RNA 分析用マイクロチップ電気泳動装置	1 H25. 2. 8	全自動核酸抽出増幅検査システム	1 R 3. 1.21
パルスフィールド電気泳動装置	1 H25. 2.14	全自動核酸抽出装置	1 R 3. 3.18
自動細菌同定感受性検査装置	1 H25. 2.14	有機元素分析装置	1 R 4. 3. 1
遺伝子増幅装置(リアルタイム PCR)	1 H25. 3. 1	四重極飛行時間型液体クロマトグラフ質量分析装置	1 R 4. 4. 1
超遠心機	1 H25. 2.14	トリプル四重極型ガスクロマトグラフ質量分析装置	1 R 5. 1. 1
ガスクロマトグラフ質量分析装置(四重極)	1 H25.10. 1	遺伝子増幅装置(リアルタイム PCR)	2 R 5. 2.27
イオンクロマトグラフ装置	1 H26. 1.17	高速液体クロマトグラフ装置	1 R 5.11. 1

7 定期購読図書

雑誌名	出版・発行元	発行回数
① 食品衛生研究	(公社)日本食品衛生協会	月 1 回
② 臨床と微生物	(株)近代出版	年 7 回
③ 環境情報科学	(一社)環境情報科学センター	年 4 回
④ 月刊廃棄物	日報ビジネス(株)	月 1 回
⑤ 都市と廃棄物	(株)環境産業新聞社	月 1 回
⑥ 官公庁環境専門資料	plus81(有)	年 6 回
⑦ 月刊海洋	海洋出版(株)	月 1 回
⑧ 用水と廃水	(株)産業用水調査会	月 1 回

8 センター刊行物

発行年月	誌 名	判	頁数
R5.12	広島県立総合技術研究所保健環境センター研究報告第 31 号	A4 (オンライン)	42